



あんしん道あいち 第19号

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

<http://www.ansinmichiaichi.jp>

TEL (052) 241-4515 / FAX (052) 252-8156 / E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]



目次

- ❑ 県民の安全・安心な道路づくり……………(1)
- ❑ 犬山市施工寄付ボランティア報告
〈子どもを守ろうプロジェクト〉……………(2)
- ❑ 蟹江町施工寄付ボランティア報告
〈災害から子どもを守ろうプロジェクト〉……………(3)
- ❑ 平成26年度 愛知県・碧南市防災訓練報告……………(4)
- ❑ 非常災害時保安器材供給ネットワーク
地区別訓練報告……………(5)
- ❑ 子どもを守ろうPJコノハキッズ……………(6)
- ❑ カーブミラー及び路側標識の清掃・点検……………(7)
- ❑ 交通安全県民運動への参加報告……………(8)
- ❑ 平成26年度 技術研修会事業報告……………(9)
- ❑ 平成27年度 定時総会開催報告……………(10)
- ❑ 平成27年度事業計画……………(11)
- ❑ 会員名簿……………(12)

県民の安全・安心な道路づくり

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会
会長 前山 達彦

平素は格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は品確法・建設業法・入契法のいわゆる建設3法が改正されまして、国民の命を守る公共工事について、ダンピングの排除、人づくりを中心とした建設産業の育成が打ち出されました。当業界も、若者が夢を持ち、生き生きと働ける環境を作ってまいりたいと存じます。

交通事故の更なる抑止に向けて

本年も、標識・標示・防護柵等の交通安全施設の研究と普及を通じ、悲惨な交通事故を少しでも抑止していくことに、全会員で取り組んでまいります。また、子どもを守ろうプロジェクトにつきましては、全国へ大きく広がり、昨年も北海道や山形、富山、鹿児島などが新たに活動を開始し、まさに全国運動となってまいりました。こうしたボランティア活動を通じ、通学路や生活道路における安全対策に寄与し、子どもたちを交通事故から守っていきたいと思います。さらに昨年は、高齢者の交通事故対策についても取組み、パンフレットを作成いたしました。今年も、特に子どもたちや高齢者の安全提案を通じ、愛知県において12年続いております

交通事故死者数全国ワーストワンを返上する一助となつてまいりたいと思います。

避難場所誘導にみどりのLED

さらに災害対策については、昨年は広島をはじめ集中豪雨による大規模災害が全国各地で発生いたしました。本年も、発生が予想される南海トラフによる大地震、集中豪雨や台風被害等に備えまして、保安機材を被災地に運搬し、設置いたします「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の訓練を、地域ごとに実施するとともに、豊橋市で開催される愛知県総合防災訓練に参加してまいりたいと思います。また昨年は、蟹江町におきまして避難場所、避難誘導路にLEDやソーラー照明を使った施設の施工寄付を行いました。好評でしたので、「みどりの発光鎮は避難場所」を合言葉に今年も子どもを守ろうのプロジェクト一環として取り組んでまいりたいと存じます。

さらに道路施設の老朽化対策など、県民の安心安全に結びつく重要なテーマに、本年も会員が一致団結して取り組み社会に貢献してまいりたいと存じますので一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

平成26年度「子供を守ろうプロジェクト」ボランティア活動報告

子どもを守ろうプロジェクト委員長 本多 徹

犬山市立犬山南小学校 通学路安全対策施工寄贈

城下町で複雑な通学路

今回のボランティア活動を行ったのは犬山市の南側に位置する犬山市立犬山南小学校です。

犬山市は古くからの城下町で生活道路（通学路）が非常に狭小で入り組んでいます。なので車からの視距も悪く危険な通学路が多くありました。その中でも、特に危険な通学路を教頭先生と相談して選定して、施工をしてまいりました。

施工は、通学路を強調するみどりの線を中心に、通学路を表示する貼り付けシート、停止線では必ず止まるためのストップマーク、車が危険な左折巻き込みをしないようにするポールコーンなどです。入り組んだ通学路の危険を少しでも緩和できることを願い施工してまいりました。



施工寄贈された安全施設

目録の贈呈

平成26年9月1日、当時の犬山市長・田中志典様宛に今回の施工寄贈の目録の贈呈並びに説明を行ってまいりました。

犬山市長様から、協会の取り組みに対し高く評価するとともに、今回の施工に関し大変感謝をしておりますとのお言葉を頂戴いたしました。また、10月に行われます全国大会にはぜひ出席をさせていただきますとのお言葉を頂きました。



前犬山市長・田中志典様へ目録贈呈

犬山南小学校にて贈呈式

平成26年9月4日に犬山南小学校にて通学路安全施設の贈呈式を行ってまいりました。

当日は代表児童12名、校長先生、教頭先生、教育監様が出席をされました。協会員からは前山会長、本多委員長、ほかプロジェクト委員4名が参加し贈呈式を行ってまいりました。前山会長から代表児童に目録を手渡すと児童からは「通学が安全になって勉強に専念できます」とお礼の言葉を頂戴しました。

当日は最後の仕上げの貼り付けシートを代表児童とともに施工する予定でしたが荒天の為、中止しました。



児童たちとの記念撮影

感謝状の贈呈

犬山南小学校での贈呈式の際に犬山市長様から感謝状を頂くことができました。当日は、富士道校長先生から前山会長に手渡しをしていただき、校長先生からはたいへん有効な安全対策を寄贈していただきありがとうございましたとお言葉を頂戴いたしました。

当日は、犬山市のケーブルテレビが取材に来ていました。



犬山市長様よりいただいた感謝状

「災害から子どもを守ろうプロジェクト」報告

非常災害対策プロジェクト委員長 成田 聡

蟹江町へ避難誘導標識を寄付

災害から子どもを守ろう

「子どもを守ろうプロジェクト」は、その対象を「犯罪・交通事故・災害」としてスタートいたしました。

「知らない人にはついていかない」啓発シートのボランティアなどの防犯対策、通学路の安全施設寄付などの交通事故対策は、全国の各都道府県協会において活発に展開されています。

残るもう一つの「災害から子どもを守ろうプロジェクト」につきまして、平成26年8月に実施いたしましたのでご報告いたします。



ソーラー照明式避難所標識

蟹江町へ避難誘導標識を寄付 みどりの浜は避難場所!!

昨年制定されました「国土強靱化基本法」において、道路においては大規模災害発生時の円滑・迅速な避難・救援の確保（避難路・避難施設・緊急輸送道路整備）が基本施策をされております。

私共の愛知県においては、特に沿岸部において、南海トラフ地震による甚大な被害想定が行われています。

蟹江町におかれましては、防災減災対策を積極的に推進されており、愛知県協会からの提案にもご理解をいただき、ご協力を賜りました。

今回の設置について特徴的なのは、近年技術の進歩の著しいソーラー式LED標識を採用したことです。

夜間停電時には真っ暗になってしまい、太陽電池式の照明やサインが道しるべとなります。また、避難誘導路にみどり色の発光浜や標識を設置し、蟹江町役場からもPRいただき「みどりの発光浜は避難場所!!」であることを住民の方々にもご認識いただくこととしました。さらに避難者の視線を考慮し、路面シートによる誘導も行いました。

8月8日には、蟹江町役場において目録の贈呈を行い、8月20日、21日に、近鉄蟹江駅から避難場所である蟹江中学校までと、国道1号線までの間約650mに、避難誘導標識を設置。9月9日、大変ありがたいことに、横江町長様から感謝状を賜りました。



みどりの自発光緑石浜



蟹江町役場にて目録を贈呈



貼付式避難誘導シート



ソーラー式避難誘導サイン

愛知県・碧南市津波・地震防災訓練参加報告

平成26年8月31日(日)、碧南市玉津浦グランドにおいて平成26年度愛知県・碧南市津波・地震防災訓練が行われました。今年は南海トラフによる大地震を想定し、国土交通省、自衛隊、愛知県、愛知県警をはじめ107の機関、約10,000人以上が参加しました。

当協会も8回目の参加になりますが、地震により倒壊した家屋に住民が立ち入ることを防止する措置を行いました。当協会の隊員たちは、日頃の訓練の積み重ねにより、的確かつ迅速に保安機材の設置を完了いたしました。

平成26年8月31日(日)
碧南市玉津浦グランドにて



家屋倒壊現場で立ち入り禁止措置を機敏に実施



現場到着後、点呼 作業開始



開始式 大村知事挨拶



シェイクアウト訓練



立入表示板設置完了



自衛隊による救出訓練



ヘリによる人命救出訓練



愛知県警の出動



地域住民によるバケツリレー



災害捜索救助犬も活躍



レスキュー隊による訓練

非常災害対策プロジェクト 活動報告

非常災害対策プロジェクト委員長 成田 聡

非常災害時保安機材供給ネットワーク 地区別訓練報告

7月24日より7月30日の間、愛知県内5ブロックに分かれて非常災害時保安機材供出訓練を実施いたしました。この訓練は、大規模災害やそれに準ずる災害が発生した場合、当局の要請を受け県下11の協会基地より保安機材を被災地に運搬、設置し二次災害の発生防止に役立てることなどを目的とし、平成17年から継続的实施しております。この訓練には愛知県各建設事務所より防災担当者様のご巡視並びにご指導を賜りました。



知多建設事務所管内の訓練の様子



一宮・海部建設事務所管内の訓練の様子



豊田加茂建設事務所管内の訓練の様子



尾張建設事務所管内の訓練の様子



東三河・新城設楽建設事務所管内の訓練の様子



平成26年度路面標示施工技能士検定 実施報告

平成26年8月20日(水)、中京競馬場駐車場において路面標示施工技能士検定が実施されました。この検定は、全標協・中部支部が愛知県職業能力開発協会から国家試験の検定機関の一員として実技試験の委託を受けて実施したもので、本年は中部4県から溶融ペイントハンドマーカ―60名と、加熱ペイントマシンマーカ―4名が受験し試験が実施されました。猛暑の中、協会員各社の検定委員10名、補佐員16名、補助員32名計58名の協力によって実施されました。

この路面標示施工技能士は建設業法における国の認定を受けており〈①専任技術者となる〉〈②主任技術者となる〉〈③技術者資格として評価対象になる〉資格を有します。この制度を広く活用していただくことをお願い致します。



受験者64名、スタッフ58名、総勢122名で行われた検定の様子 (平成26年8月20日、中京競馬場駐車場にて)

平成26年度「子どもを守ろうプロジェクト」ボランティア活動報告

子どもを守ろうプロジェクト委員長 本多 徹

KONHAキッズへ防犯啓発シート寄贈

防犯少年団KONHAキッズ

今年の活動は愛知県下16校を対象に行いました。毎回のことでありますが、協会員全員参加でこのボランティアを行うことができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

今年の贈呈式会場は、瀬戸市の東山小学校において行いました。当日は「東山エコプログラム」というイベントの一環として贈呈式を執り行い、いつものように元気な子ども達と一緒に貼り付け作業を行いました。自分の身は自分で守る気持ちを持ってくれることを願い、我々は見守っていました。



児童たちと「防犯啓発シート」貼り付け作業

平成26年度 防犯少年団「KONHAキッズ」モデル小学校 シート貼り付け施工一覧〈全16校〉



▲名古屋市立柳小学校 (H26.10.31) 管轄:中村警察署



▲名古屋市立名城小学校 (H26.10.28) 管轄:中警察署



▲名古屋市立大手小学校 (H26.11.20) 管轄:港警察署



▲豊明市立館小学校 (H26.10.30) 管轄:愛知警察署



▲瀬戸市立東山小学校 (H26.11.3) 管轄:瀬戸警察署



▲春日井市立勝川小学校 (H26.10.30) 管轄:春日井警察署



▲小牧市立桃ヶ丘小学校 (H26.11.19) 管轄:小牧警察署



▲豊山町立豊山小学校 (H26.10.27) 管轄:西枇杷島警察署



▲犬山市立楽田小学校 (H26.10.28) 管轄:犬山警察署



▲一宮市立神山小学校 (H26.11.10) 管轄:一宮警察署



▲稲沢市立清水小学校 (H26.10.27) 管轄:稲沢警察署



▲半田市立東部小学校 (H26.10.27) 管轄:半田警察署



▲東海市立神田小学校 (H26.10.31) 管轄:東海警察署



▲知立市立知立西小学校 (H26.10.29) 管轄:安城警察署



▲西尾市立矢田小学校 (H26.10.28) 管轄:西尾警察署



▲蒲郡立大塚小学校 (H26.11.11) 管轄:蒲郡警察署

今年の補修

今年も16校の設置作業だけではなく名古屋市の植田南小学校と村雲小学校の防犯啓発シートを補修してまいりました。どちらもすりきれてしまって防犯啓発の効果がなくなってしまっていました。新しいものに取替を行い、また、設置箇所も改めて見直し効果が上がるよう補修をしてまいりました。

カーブミラー及び路側標識の清掃・点検

交通安全対策事業委員長 赤松 平啓

「安全施設の保全」と「安全意識の高揚」

交通安全対策事業委員会の目的

当委員会は、交通安全対策の提案や調査研究及び交通安全施設の保全ボランティア等を通じて交通事故の抑止、会員各社の交通安全意識の向上を図ることを目的として活動しています。具体的活動として、愛知県下9建設事務所管内のカーブミラー及び路側標識の清掃点検ボランティアを実施しています。



カーブミラーの清掃の様子

平成26年度ボランティア実施報告書

本年度は10月27日から10月31日の4日間、県下9建設事務所管内で会員51名によりカーブミラー及び路側標識の清掃・点検ボランティアを実施しました。

27日は海部建設事務所管内、28日は一宮、豊田加茂、東三河建設事務所の3建設事務所管内、29日は知多、新城設楽建設事務所の2建設事務所管内、30日は尾張建設事務所管内、31日は知立、西三河建設事務所の2建設事務所内で実施し、各建設事務所担当者様と事前協議を行い、ご希望や指定路線を伺いながら進めました。当日は、担当幹事を中心として安全ミーティングを実施し、3、4名1組となり安全第一で作業を行いました。



カーブミラーの清掃の様子

見えやすくなったカーブミラー及び路側標識

山間部においては、カーブミラーや路側標識が樹木の枝で遮られていたり、鏡面や標識板にコケなどが付着して見えにくくなり安全に支障を生じるものがありました。それらを見えやすい状態にし、安全な視界を確保することによりカーブ地点での事故防止に少しでも役立てればという思いで作業を行いました。

また、同時に支柱や取付金具の状態を点検し、倒壊や落下事故の危険性を除去、軽減を図りました。



標識清掃の様子

ボランティア活動を終えて

交通安全施設が十分に機能する状態で保全されることは、交通事故防止に欠かせない条件であると考えます。しかし、過酷な自然条件の中には、行政側の努力だけでは追い付かないところもあります。そのような部分を、我々利用者が自らの手でお手伝いすることで、「安全施設の保全」と「安全意識の高揚」が得られるということは、とても意義深いことでもあります。

会員50社それぞれが安全意識の高揚を図りつつ、今回のボランティア活動を無事終わることができ、参加頂いた会員各社の皆さまへ感謝申し上げるとともに、この意義深い活動をさらに高いものにしていけるように今後も努力してまいります。



路側標識清掃の様子

交通安全県民運動

交通安全運動事業委員長 村田 肇

交通安全県民運動への参加報告

交通安全県民運動について

交通安全県民運動は愛知県交通安全推進協議会(会長:大村秀章様)が開催する県民ぐるみの社会活動です。年に4回(春、夏、秋、歳末)開催され、交通安全に対する意識付け又、啓蒙活動等があります。特に秋については各地においてイベントを伴い交通安全宣言、啓蒙、啓発活動を大きく開催しております。愛知県協会においても秋の交通安全県民運動ばかりでなく、春、夏、歳末に開催される活動においても、各地域での協会員全員が積極的に参加し、協力すべく協会内に委員会を設置し、脱交通事故死亡者数ワースト1返上の一助となるよう、様々な取り組みを行っております。

秋の交通安全県民運動について

秋の交通安全県民運動において、当協会は

- (1) 各地の交通安全県民運動への協会員全員の参加
(中村警察署、豊田警察署、津島警察署管内)
- (2) 啓発グッズの配布(老人会、幼稚園等)
- (3) その他ボランティア団体主催の交通安全啓蒙運動への参加

を行っています。



中村警察署管内の秋の交通安全活動について

中村警察署管内の交通安全県民運動に協会員全員で参加しました。名鉄メンズ館前にて1日警察署長の元SKE48メンバーの「平田瑠香子」さんへの委嘱式後、皆でパレードをし、その後、タワーズガーデンにてセレモニーを行いました。当協会と地域交通安全の団体で、タワーズガーデンや名古屋駅前交番付近に場所を移して、交通安全啓発品を「交通安全の思いを込めて」皆で配布しました。



名鉄メンズ館前で行われた平田瑠香子さんへの1日警察署長委嘱式



名古屋駅前パレードの様子



名古屋駅前交番付近で交通安全啓発品を配布

その他交通安全事業委員会について

その他の活動については、愛知県と同じ時期に開催される高速道路安全協議会主催の交通安全活動への参加、(財)東海交通遺児を励ます会へ基金の寄付活動等を行っております。当協会としても交通安全運動委員会を中心にして協会員全員で少しでも交通事故を無くすべく活動を積極的に続けていきたいと思っています。



交通遺児基金活動

(一社)愛知県道路標識・標示業協会定時総会開催報告

総務委員長 野村 義彦

平成27年度定時総会開催報告

* 一般社団法人としての地道な公益活動により社会に信頼される協会づくり

平成27年5月13日サイプレスガーデンホテルにて、(一社)愛知県道路標識・標示業協会定時総会が開催されました。

前山会長からは、愛知県は12年連続交通事故死者数全国ワーストワンの厳しい状況が続いており、高齢運転者の安全対策や交通事故から子供たちを守る対策が急務である。また非常災害時保安機材供給ネットワークの充実を図り、愛知県総合防災訓練への参加と地域防災訓練を行っていき、自然災害に対応した安全施設の研究、提案、普及等信頼される専門業者としてより一層の努力を行っていきたい。道路インフラの老朽化については、交通安全施設において大きな社会問題になっており、以前より継続的に行なっている「老朽化した安全施設及び危険箇所調査」の調査結果を報告、提案を行い、老朽化による事故防止を少しでも減らしていきたいと発言されました。



* 出席社数

本総会は会員総数48社のうち44社の出席(委任状4社)をもって成立いたしました。

* 議事内容

定時総会議題

- ・第1号 議案 平成26年度事業報告の承認を求める件
- ・第2号 議案 平成26年度収支決算の承認を求める件
- ・第3号 議案 平成27・28年度理事及び監事の選任を求める件
- ・第4号 議案 平成27年度事業計画案の承認を求める件
- ・第5号 議案 平成27年度収支予算案の承認を求める件
- ・新会員紹介 協栄産業株式会社

* ご来賓の方々より議案審議に先立ちご臨席を頂き、ご祝辞を賜りました



■ご来賓…愛知県警察本部	交通部交通規制課	課長 名仁澤公一様 課長補佐 宇井 道夫様
■ご来賓…愛知県	建設部 道路維持課	主幹 中尾 恭啓様 主査 渡邊 康宏様
■ご来賓…愛知県議会議員(当協会顧問)	寺西 睦様	代理 秘書 大内 誠様

平成27年度事業計画

総務委員長 野村 義彦

平成27年度事業計画

昨年4月、当協会は一般社団法人を設立し、気持ちも新たに公益活動を推進してまいりました。長年逆風にあった建設業界も、品確法・建設業法・入契法のいわゆる担い手3法が改正され、ダンプの排除や人づくりを中心とした建設産業の育成を目指した環境が作られつつあります。

さて昨年の愛知県の交通情勢は、交通事故死者数が前年対比マイナス15人と減少し204人でしたが、残念ながら12年連続の全国ワーストワンとなり、依然厳しい状況が続いています。本年も通学路や自転車走行空間、高齢運転者の安全対策等の研究とご提案を通じ、悲惨な交通事故の減少に寄与してまいりたいと存じます。

また道路インフラの老朽化は、交通安全施設においても大きな問題となっています。高度成長期に設置されました道路標識や防護柵、道路反射鏡などは、設置から数十年が経過しその機能が大きく劣化しているものも多く、メンテナンスが必要となっています。本年も「老朽化した安全施設及び危険箇所調査」を実施するとともに、より効果的経済的なご提案をしております。更に本年4月から誕生しました「道路標識設置・診断士制度」に協力し、標識診断のプロの育成を推進してまいります。

日本の未来を担う子どもたちが、交通事故や犯罪の犠牲となる事故が多発しています。全標協の安全アイテムで子どもたちを守ろうと愛知県からスタートした「子どもを守ろうプロジェクト」が全国各都道府県で実施されてきており、全国運動として展開されています。昨年は愛知県犬山市で第6回全国大会を開催し、21都道府県より141名もの多くの参加者があり、通学路の安全対策等について様々な実践報告がありました。

災害対策としまして、当地において予想される南海トラフ巨大地震に備え、本年度も「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の体制を整え、地域防災訓練を実施します。また豊橋市で開催される愛知県総合防災訓練にも参加してまいります。

●●● 社会に貢献する協会として、主に以下の活動を展開してまいります ●●●

1 交通安全の推進に貢献

交通安全施設の専門工事業者団体として、平成27年度も引き続き安全技術の研究普及・危険箇所の調査・交通事故低減への提案など総力で行うと共に、交通安全県民運動に積極的に参加し、県下の交通安全の推進に貢献してまいります。

2 「子どもを守ろうプロジェクト」の事業継続実施

- 1) 各自治体への子どもを守る安全施設の普及をめざしPR活動を行います。
- 2) 愛知県警察本部が設置した防犯少年団「KONOHAKISS」への協力を行い、子どもたちの防犯活動を支援します。
- 3) 子どもを災害から守るため、モデル避難場所・避難誘導路にソーラー式LED標識等を設置寄付するボランティア活動を推進します。
- 4) 全国各都道府県協会と連携し「子どもを守ろうプロジェクト」の全国展開を推進します。
- 5) 愛知県教育委員会の「児童生徒等見守りネットワーク」に参加し、児童生徒の安全確保に協力します。

3 非常災害時の体制整備

- 1) 「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の地区別出動班による地域ごとの訓練を実施し、非常災害時の出動に備え体制を整えます。
- 2) 愛知県総合防災訓練に参加し、関係機関とともに地域防災に貢献します。
- 3) 愛知県建設部の備蓄する災害用保安機材の被災場所への設置協力を致します。
- 4) 緊急輸送道路の整備への提案、協力を行います。

4 その他の公益活動の継続実施

平成8年から実施してきた交通遺児基金事業などの継続実施(20年目)を致します。

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

会員名簿

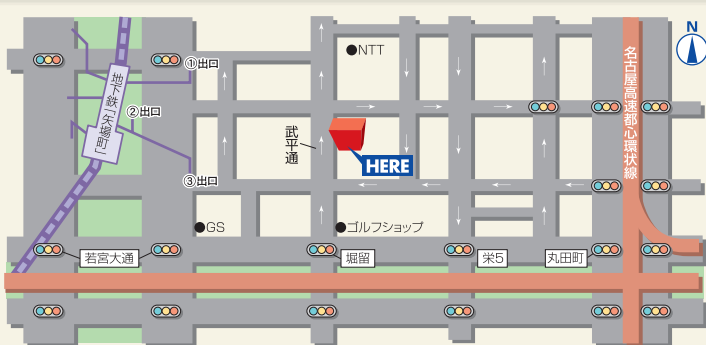
正 会 員	電 話 番 号
(株) アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株) イセヤス 建 材	(0532)33-3303
(株) オカム ラ	(0567)65-6050
小 田 鐵 網 (株)	(052)351-5181
(株) キクテック	(052)611-0680
協 栄 産 業 (株)	(0567)65-2995
(株) 京 伸	(0565)33-2141
(株) 金 原	(0532)31-4969
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
順 天 工 業 (株)	(0565)48-4851
スロップガード(株)	(0564)28-0661
(株)ダイエーディスボウズ	(052)411-3811
(株) 大 恵	(0567)65-3555
大 電 土 木 (株)	(0565)53-3883
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中 部 道 路 (株)	(052)772-6131
(株) 中 部 道 路 施 設	(0586)51-6669
中 部 レ ー ン 工 業 (株)	(052)461-3464
寺 部 安 全 施 設 (株)	(0563)57-1800
東 愛 工 業 (株)	(0565)53-2072
(株) 東 亜 製 作 所	(052)891-1711
東 亜 ラ イ ン (株)	(052)624-5071
東 京 戸 張 (株)	(0533)68-7151
東 邦 ス テ ン レ ス 工 業 (株)	(0562)33-1676
東 祐 工 業 (株)	(0565)27-6885
東 陽 工 業 (有)	(0565)26-9111
東 陽 テ ッ ク (株)	(052)651-4531
豊 田 (株)	(052)935-5561
西 尾 ラ イ ン (株)	(0563)54-3481
日 道 工 業 (株)	(052)265-7137

正 会 員	電 話 番 号
(株) 日本道路システム	(0564)26-3381
日本ハイウェイ・サービス(株)名古屋支店	(052)733-1575
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
日本リーテック(株)中部支店	(052)446-1437
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)豊橋営業所	(0532)31-6230
藤 安 全 施 設 (株)	(0567)95-8038
不 動 フ ェ ン ス 工 業 (株)	(052)852-9970
(株) 前 山	(052)841-9250
(株) み どり 安 全 社	(0564)48-2888
美 松 工 業 (株)	(0569)29-2751
名 東 電 気 工 事 (株)	(052)763-2141
名 阪 興 業 (株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森 工 業 (有)	(0565)44-0255

賛 助 会 員	電 話 番 号
(株)吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
グ リ ッ ク ス 愛 知 (株)	(0532)52-4577
(株)興和工業所土木建材事業部	(0569)29-3041
三 永 商 事 (株)	(052)232-5800
(株)三陽商会交通機材部	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)214-3497
(株)篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)533-2757
スリーエム ジャパン(株)名古屋支店	(052)220-7257
積 水 樹 脂 (株) 中 部 支 店	(052)961-1571
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
日本地工(株)名古屋営業所	(052)899-4111
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400

周辺地図

地下鉄矢場町 ③ 番出口が便利です。



一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

■お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号
T&Mビル2階

TEL (052) 241-4515

FAX (052) 252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>